

NISSHA 株式会社
「2025 年 12 月期第 3 四半期 WEB 決算説明会」
質疑応答の要旨
(2025 年 11 月 11 日開催)

Q1. 為替感応度を教えてほしい。

A1. 1 円／米ドルの円安につき、年間で売上高約 6 億円、営業利益約 0.8 億円のプラス影響がある。第 4 四半期のみの影響は、この 4 分の 1 を想定している。第 4 四半期の想定為替レートは 140 円／ドルと保守的な前提としている。

Q2. 産業資材事業のサステナブル資材において、第 4 四半期の減収を見込んでいる理由は何か。

A2. 第 3 四半期に一部の需要が前倒しで発生した反動に加え、市場が全体的にスローな需要環境になると想定している。また、第 4 四半期の業績予想では、第 3 四半期実績の為替レートよりも円高の前提を置いており、これも減収要因となっている。来期の第 1 四半期以降は回復していくと見込んでおり、一時的な需要減少と認識している。

Q3. メディカルテクノロジー事業の医療機器 CDMO において、顧客の販売不振とはどういう領域のデバイスか。

A3. 医療機器 CDMO 市場全体は活発だが、当社が受託している中で、胃切除に用いる手術機器など一部の製品で販売の鈍化や、エンド・オブ・ライフを迎えるモデルが出てきており、一時的に需要が停滞している。